

第21回東海オープン女子インカレチャレンジ大会要項（案）

1. 主 催 東海地区大学ソフトボール連盟
2. 主 管 愛知県ソフトボール協会・同西三河支部・安城市ソフトボール協会
3. 後 援 全日本大学ソフトボール連盟
4. 協 賛 ナガセケンコー(株)
5. 大会期間 令和4年3月8(火)・9日(水)、予備日3月10日(木)
6. 大会会場 安城市総合運動公園デンソーブライトペガサスタジアム、同野球場
7. チーム数 大学女子12チーム
8. 参加資格 全日本大学ソフトボール連盟および(公財)日本ソフトボール協会に登録されているチームで、第56回インカレに出場できなかったチームもしくは出場しなかった(出場記録のない)選手のみで構成された単独チーム、または地区学連が推薦する地区選抜チームであること。また、順延した場合の予備日に参加できるチームであること。
※順延された予備日に棄権した場合は、次年度の地区出場枠を減ずる。
9. 出 場 枠 北海道東北・北信越・中四国・九州は各1チーム、関東・東京・東海・近畿は各2チームで不参加が出た地区がある場合は東海地区から補充する。
10. 出場資格 主催者によって出場を認められたチームのあらかじめ登録された30名以内の選手に限る。このうち試合ごとにベンチに入ることのできるのは、選手25名、部長1名、監督1名、コーチ2名、トレーナー1名、記録員の資格を有するスコアラー1名、主務1名の計32名以内とする。なお、新1年生の出場については出身高校と当該大学部長の承認がある場合は認める。
11. 参加料 1チーム30,000円
12. 申込方法 出場には1月末日までに地区常任理事の推薦承認が必要です。その後、大会事務局から送信された申込書を2月16日(水)までにmailの件名を「〇〇大学(女子)インカレチャレンジ参加申込」として mztm-hrs@tg.commufa.jp へ返信すること。
また、参加料を次の口座へ2月16日(水)までに大学名女子で振り込むこと。
【振込口座】
銀行：三菱UFJ銀行大府支店 口座番号(普通)00*****
名義：**** *
13. 競技方法 12チームを3チームずつ4グループに分けて予選リーグ戦を第1日に実施し、第2日に1位グループ・2位グループ・3位グループ各4チームによる順位決定トーナメント戦を行う。
14. 競技規則 2022年度オフィシャルソフトボールルール及び競技運営規則による。
なお、予選リーグ戦においては、100分を過ぎて次のイニングに入らない。また、サスペンデッドゲームを採用する。
15. 使用球 ナガセケンコー社製革ボールとし、試合毎に新球を2個提出すること。
16. 審判員 (公財)日本ソフトボール協会公認審判員
17. 表 彰 優勝チームに対し賞状と優勝杯を、準優勝チームに対し賞状と盾を授与する。なお優勝杯は持ち回りとする。
18. 組合抽選 2月22日(火)午後2時から安城市総合運動公園東祥アリーナ会議室において主催者による代理抽選を行う。また、結果は全日本大学ソフトボール連盟HPに掲載する。
19. 費 用 参加チームの旅費、滞在費はすべてチームの負担とする。
20. 傷病等 主催者・管理者は大会期間中における傷害・疾病並びに事故等について一切の責任を負わない。保険証を持参すること。また、試合中のプレイやアップ中の行為によって損害賠償が生じるような事故が発生した場合は、当該チームが加入している損害賠償保険などによって対応すること。
21. 宿泊弁当 主催者は斡旋しない。ただし、宿泊・弁当については関係機関を紹介する。
22. 備 考 出場チームは監督等に引率され、監督はチームの全ての行動に対し責任を負うこと。
23. 問合せ先 東海地区大学ソフトボール連盟事務局 西井春菜 E-mail:nishii@n-fukushi.ac.jp
24. 感染防止 大会は、全日本学連の「新型コロナウイルス感染症対策、対応、対処ガイドライン」のレベル5の大会として開催する。
25. その他
 - ・日程が順調に消化された場合は、予備日に交流試合を2球場で最大各4試合行うので、これへの参加希望があれば申込書にその旨記入してください。
 - ・本大会は、開閉会式や監督会議など競技会の形式を極力省略し、限られた時間と会場において、最大の実質的な成果が得られるよう大会運営を行います。その点をご理解のうえ、ご参加ください。